



祝150周年 東彼杵町立彼杵小学校 学校だより

校訓：「強く 正しく 朗らかに」

学校教育目標：「ふるさとに愛着を持ち、心豊かにたくましく生きる彼杵っ子」

今年の合い言葉 「もっと！よく学び よく遊べ」

令和5年11月9日

NO. 32

校長 白水 聡

ものづくり体験事業（5～6年生）

11月7日（火）には、「ものづくり体験事業」として、総勢24名のゲストティーチャーの方々にお越しいただき、5つの班に分かれて、ものづくりを体験させていただきました。その5つとは、「畳制作・陶磁器製造・建築大工・フラワー装飾・菓子製造」です。それぞれの業界で一流（マイスター）と呼ばれる方々が講師ということで、どのコーナーも魅力あふれる活動になっていました。



子供たちは講師の皆さんに、時折、質問しながら楽しそうに活動していました。集中して取り組む表情がたくさん見られました。活動後の子供たちの感想を一部、抜粋してご紹介します。

- ・家を作るときは、四角形の壁ではなく、三角形の壁を作ることで壊れなくすることを知りました。学校にも使われていてびっくりしました。（5年 澤〇〇杜さん）
- ・畳をこんな風に作っているとは知りませんでした。今日作った小さな畳は、家で大切に使いたいと思います。（6年 泓〇〇菜さん）
- ・クリスマスツリーの飾り物を作りました。花材の配置や色のバランスを考えながら作ることが難しかったです。だけど楽しくできました。（5年 俵〇〇真さん）
- ・お皿を作るのは楽しくて、勉強になりました。特に勉強になったのは、ろくろを使ってお皿を作ったことです。上手にできたから、またしたいです。（5年 松〇〇龍さん）
- ・初めてクレープとチョコレートのムースのタルトを作ったけど、優しく教えてくださったシェフの皆さんのおかげで、おいしいお菓子ができました。（6年 後〇〇梨さん）

将来の夢を思い描くとき、「こんな仕事もあるのだな。」と選択肢の一つになるといいですね。講師の皆様には早朝よりさまざまな準備をしていただきました。貴重な体験をさせていただき、誠にありがとうございました！

お世話していただいた長崎県職業能力開発協会の皆様にも、心より感謝申し上げます。